

## 憲法いかせ！軍拡反対！選択的夫婦別姓実現 TheEND 自民党政治 4/19 第113回総がかり行動

参加した大本久美さんによる写真と、石川康子さんによる記録メモで行動の様子をお伝えします。戦争法の強行採決（2019年9月19日）を期してはじまったこの行動は、今回で113回目となりました。調布からは参加総数の1%水準の参加数を維持する参加者が参加してきましたが、今回も**900人の中調布からは9人**でした。やや常連に固定化していることは好ましくはありませんが、「新宿での待ち合わせは石川さんと2人だけというのが常態化しているので**次回からは現地集合**にしよう」と話し合いました」と記録の石川さん。でも今回は記録から漏らせない大事なことが山盛りで「とても削れません」と内容豊かなメモを届けてくれました。（編集部）

### 土曜日なので2時開会。27度を超える夏日でしたが風が爽やかで気持ちのいい午後でした

司会：菱山南帆子さん（憲法9条を壊すな！実行委員会）

開会に先立ち公園で chill さんが5月3日のために作った曲「憲法実現」を披露。



主催者挨拶：内田雅敏さん（戦争させない千人委員会） 元米国務副長官アーミテージが亡くなった。この25年間日本の安保体制はこの人のシナリオで作られた。特に2014年閣議決定による集団的自衛権行使容認と2015年9月19日の安保関連法案強行採決で日本は変わった。流布されている台湾有事とは2021年にアメリカの司令官が言ったこと。中国は台湾を放棄しないと毛沢東の時代からずっと言っているが、関係は変わっていない。今台湾有事の名のもとに琉球列島の軍事化が進められており、様々な挑発が行われている。中国は、日中関係は4つの基本文書 — 日中共同声明（1972）日中平和友好条約（1978）日中共同宣言（1998）「戦略的互惠関係」の包括的推進に関する日中共同声明（2008） — にのっとったものでなければならないと言っているが、日本でこれに言及する人はいない。今日本がなすべきことは、中国と日本は変わることなく一衣帯水の隣国であることを大切に、日本が過去の戦争において中国国民に重大な損害を与えた責任を痛感し、反省すること、台湾と中国は一つの国であり、台湾問題は中国の内政問題であることを表明することです。もし中国が軍事行動をとるようなことがあれば、共同声明を持ち出して中国を説得しなければならない。中国、韓国と共にアジアの平和を作ろう。



### <政党から>

**柴田勝之さん (立憲・衆)** 今問題になっている夫婦別姓、結婚によって姓が変わるのは95%女性。困っているのは圧倒的に女性。日本は自由と民主主義の国、いろいろな価値観を尊重するのが選択的夫婦別姓。立憲民主党は「夫婦別姓実現本部」を作った。30年前の法制審議会の答申で党内の意見調整ができた。野党第一党としてぜひとも今国会で実現したい。

**堀川あきこ (共産・衆)** 初当選の新人です。国会では自公過半数割れで必死の延命策が繰り返されている。国民民主と維新がこの延命政策に手を貸している。国民は企業団体献金禁止に反対、維新は予算に賛成。昨日学術会議解体法案が審議入りした。2020年に菅総理が6人の任命を拒否したことを知ったときの衝撃は忘れられない。今政府がなすべきことは学術会議の解体ではなく、任命拒否問題の真相を明らかにして任命拒否を撤回することではないか。学術会議は戦中に科学者が戦争に協力した反省から軍事研究拒否の姿勢を貫いてきた。その学術会議に対し維新は軍事研究をして国に貢献せよと言う。平和と民主主義の問題そして憲法に関わる問題。だ。もう一つの焦点消費税減税に関しては財源の問題がある。5%にするには毎年15兆円の財源が必要。大軍拡をストップし、富裕層、大企業優遇の税制を改めることによって可能になる。この声を参院選に向けてあげていこう。

**福島瑞穂さん (社民・参) メッセージ** 出張で19日行動に参加できずすみません。社民党は食品消費税ゼロ、最低保証年金10万円、最低賃金1500円の実現などを掲げ貧困の根絶と生活、雇用、社会保障の立て直しを求めています。今年度予算では軍事費8兆円、第7次エネルギー政策では「可能なかぎり原発への「依存度を制限する」という文言を削除した。7月参院選は腐敗しきった自民党政治を打倒するまたとないチャンス、5月3日の憲法集会の成功を勝ち取りましょう。

### <韓国からメッセージ>

**社団法人統一の道** 東アジアの平和と戦争のない世界をつくるため共に戦う日本の平和活動家たちに敬意と連帯の挨拶を送ります。韓国では労働者、農民、宗教者、市民の123日の闘いで反憲法、反民主主義、平和破壊勢力であるユン大統領を罷免しました。光復から80年、広島への原爆投下から80年、これを起点に再び日韓の強固な連帯で東アジアの平和を実現しましょう。



## <市民から>

**岸田郁さん（日本国民救援会）** 今国会で残念ながら衆議院を通過し、昨日参議院で審議入りした能動的サイバー防御法についてお話しします。その危険性は、第一に通信の秘密の侵害。私達のメールやネット情報が政府に監視され、その情報が警察や自衛隊が使用することが可能になる。第二は先制攻撃に踏み込むこと。攻撃の恐れがある場合、攻撃元のサーバーを警察や自衛隊が無害化することができる。それは先制攻撃とみなされ、他国との戦争を呼び込む恐れがある。参議院での廃案を目指し、反対の声を上げていきたい。署名にご協力を（HPからできる）。24日12:00~13:00ここで国会前行動、次回は5月7日。予定はHPに掲載。

**パレスチナの女性（匿名）** 4月7日は「囚人の日」です。何の根拠もなく不法に拘束されているパレスチナ人を思う日です。2025年4月時点で女性や子どもを含む1万人超がイスラエルの刑務所に拘束されている。イスラエルは過去数十年にわたり何百万人のパレスチナ人を拉致してきた。暴力は遺体にまで加えられている。アハマド・マナスラは13歳で人質となり数日前に解放された。拷問と虐待で死んだほうがましだと思ったという。〇〇は、2015年イスラエル人入植地近くでハマスの車が炎上したため連れ去られた。居合わせた入植者が、車の中で彼女を焼き、ドアで指を潰した。、8本の指を失い、身体の60%に火傷を負った状態で拉致され、8年間の拷問と虐待の末2023年11月に釈放。〇〇は2023年12月病院から拉致され、4カ月にわたって拷問、レイプされ、殺害された。同じ病院の院長は、イスラエルの攻撃を受けても病院にとどまり、治療を続けると言ったために拘束されまだ解放されていない。これらは1万人超の人質の中のたった4件の事例。人質を解放せよ！虐殺をやめよ！パレスチナを解放せよ！（通訳の方の注：ここでこういう声を上げるのは意味がある。日本政府はガザの虐殺に対して態度表明していない。虐殺に加担しているからだ。）

**海北由希子さん（戦争を止めよう！沖縄・西日本ネットワーク）電話でスピーチ** 沖縄・九州全域だけでなく、京都・広島・神戸などありとあらゆる所で猛スピードで軍事拠点化が進んでいる。熊本は南西シフトに対する司令部があり、その地下化が進められている。熊本空港では多くの民間機が離発着している中で昨年は自衛隊と米軍のヘリが88回離着陸、全国でダン突だった。これらのどこかに地对艦ミサイルが配備されるという報道があったが、その直後に防衛相が「まだ場所が決まっていないので発表できない。決まったら住民説明会をやります」と言った。決まってからではふざけた話。12万人を避難させるという話も着々と進んでいるが、不可能ではないか。戦争という名のもとに、こういうおかしな話がまかり通る。九州・沖縄・西日本の各団体が合同で自衛隊の本省に交渉に行く。6月17日14:00~日本教育会館で集会を開くので来てください。北熊本の駐屯地では6000人の若者がパラシュート訓練を受けている。殺し合いをするために。これをやめさせたい。そのために9条で世界をつなぎ、戦争をなくそうと声をあげていきたい。

**杉浦ひとみさん（平和を求め軍拡を許さない女たちの会）** 10年前にみなさんと一緒にここで闘いました。その後裁判を起こしましたが全国25の裁判すべて敗訴でした。今あの安保法制がモンスターの卵だったということがどんどん明らかになっています。海北さんが報告してくださったように長射程のミサイルの配備を計画している。これも軍備による威嚇です。先日NHKが北海道では地对艦ミサイルの訓練が行われていることを全国放送でやっていた。こんなことが日本で話されるようになってしまったという現実に恐怖を感じている。あの卵がかえってどんどん大きくなっている。その恐怖に居ても立っても居られなくて2年前に「平和を求め軍拡を許さない女たちの会」を立ち上げました。会を作って通信を送るだけでは広がらない。「ミサイルよ鳩になれ」というモチーフのスカarfを作りました。1500円です。選択的夫婦別姓、なんで通らないんですか。人がどっちの姓を名乗るか、大きなお世話ですよ。これは押切りましょう。4月23日17:00~ここで大集会を開きます。女性が立ち上がってこの国を変える。4月27日13:30~シンポジウム「軍隊の一から学びたい」専修大学です。相手を論破できるように軍事の問題に取り組もう。足腰を鍛え、この国を戦争する国にだけはさせないよう頑張ろう！

## <行動提起>

**高橋さん（憲法共同センター）** 衆院選の結果は政治に大きな影響を与えている。与党は右往左往。補正予算も見送られ、一時給付金も世論の厳しい批判にあって取りやめ、年金制度改革法案も参院選への影響を考慮して見送られた。憲法審査会でも維新は起草委員会の設置を急ぐがまだできない。衆参両院で意見が食い違う。参院緊急集会の会期は衆院船田筆頭幹事は70日に限られると言い、参院佐藤幹事はそうではないという。こんなことで改憲動議ができるのか。衆議院議員任期延長は危険。1941年2月に衆議院議員の任期が1年延長され、その年12月に真珠湾攻撃が行われた。声をあげれば政治は変わる。7月の参院選では改憲派の3分の2割れに追い込もう。

本日 16:00~ 街宣 新宿駅東南口 5月3日への参加を呼びかける

4月21日(月) 18:00 ウイメンズアクション 有楽町イトシア前

4月24日(木) 12:00 憲法審査会報告会 議員会館前

5月3日(土・祝) 13:00~ 憲法集会 有明防災公園

5月13日(火) 18:00~ 街宣 新宿駅東口

5月18日(金) 16:00~ 松坂屋アリーナ パレスチナ抹殺を許すな

5月19日(月) 18:30~ 総がかり行動 議員会館前

以上